

個別注記表

中津コスモス電機株式会社

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

①商品及び製品、仕掛品、貯蔵品 先入先出法

②原材料 移動平均法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した多獲物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりです。

建物及び構築物 8～45年

機械装置及び運搬具 8～10年

②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零として算定する定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金

従業員賞与の支払いに充てるため、賞与支給規定に基づき支給見込額の当事業年度負担額を基準として計上しております。

②退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当会計期間において発生していると認められる額を計上しております。

(4) 消費税等の処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1)関係会社に対する金銭債権 短期金銭債権 106,674,170 円

3. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（円）（注 6）	取引により発生した債権又は債務	
						科目	当該事業年度末日における残高（円）
親会社	東京コスモス電機㈱	（被所有） 直接 100.00%	親会社製品の製造 不動産の賃借 資金の借入 役員の兼任	原材料の販売 （注 1）	326,994,045	売掛金	30,762,046
				製品・設備の受託加工 （注 2）	440,566,004	売掛金	75,912,124
				不動産の賃借 （注 3）	24,985,378	—	—
				利息の受取（注 4）	113,660	関係会社預け金	—
				経営指導料等の受取 （注 5）	11,440,000	未収入金	950,000
				資金の借入	90,000,000	短期借入金	—
				借入金の返済	90,000,000	長期借入金	—
				利息の支払（注 6）	75,506	未払費用	—

（注1） 原材料の販売については、市場の実勢価格を勘案し、価格を決定しております。

（注2） 製品・設備の受託加工については、市場の実勢価格を勘案し、価格を決定しております。

（注3） 不動産の賃借については、市場の実勢価格を勘案し、価格を決定しております。

（注4） 預け金利息については、市場金利を勘案して決定しております。

（注5） 経営指導料については、売上高、営業外収益及び会社の規模等を総合的に勘案して決定しております。

（注6） 借入金利息については、市場金利を勘案して決定しております。

（注7） 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

4. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 899,412 円 37 銭

(2) 1株当たり当期純損失 87,149 円 12 銭

5. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

6. 当期純損益金額

当期純損失 17,429,824 円